

▶ スコアボード ◀

春季少年サッカー大会
4月14日(日)～ 市内各グラウンド
社会人委員会登録総会
5月11日(土) 関内ホール
キッズ大会
6月22日(土) しんよこフットボールパーク
会員総会
6月24日(月) 予定 かながわ県民センター



発行 一般社団法人横浜サッカー協会
編集 同 広報委員会
〒222-0033
横浜市港北区新横浜2-6-3
DSM新横浜7F
TEL(045)474-4315 FAX474-4316
http://www.yokohama-fa.or.jp
印刷 神奈川新聞社
〒231-8445 横浜市中区
太田町2-23
TEL227-0739 FAX227-0785



ガールズサッカー教室など

YFA新春

サッカーフェスティバル

このあと事業委員会の親子サッカー教室、そして中体連・ジュニアユース委員会、高体連、社会人委員会がそれぞれ交流試合を行い終了した。新春サッカーフェスティバルは、カテゴリーごとでサッカーを通して新年を祝った。

平成最後の大会となる第44回横浜少年サッカー大会(市長杯)は開会式の会場を昨年度から日産ワールド小机に移し、1月5日161チームの選手が集い幕を開けた。この開会式での毎年恒例のイベントに今回は元Jリーグの水内猛選手、なでしこリーグの選手、そしてY.S.C.Cの皆さんが参加し、少年少女

選手の代表と楽しくゲームを行った。今大会も各チームがトーナメント戦を戦い、準決勝はともにもPK戦となる接戦をものにして、3月3日の決勝にコマを進めたSCH・FCと黒滝SCの戦いとなり、2点を挙げたSCH・FCが3連覇に輝いた。3位決定戦は3-0で、バディールSCが3位に、HIP・SCが4位

第29回横浜少女サッカー大会は、13チームの参加によるトーナメント戦が2月11日、3月17日の二日間にわたり、熱戦が繰り広げられた。少女サッカーも年々、盛んになりチーム数も増えてきている。今回は、参加チーム数13チームと前回よりも1チーム増え、またPK戦を含めて僅差による試合が多く、チームレベルの差もなくなっている。こうした試合内容の中、それぞれ3試合を勝ち上がった緑ピクシーズとSH

SCH・FCが3連覇!!

第44回横浜少年サッカー大会 市長杯



となった。▽決勝戦 SCH・FC 2-0 黒滝SC
▽3位決定戦 バディール 3-0 HIP・SC
SCH・FC 浅田大翔君 三連覇達成! 僕達SCH

緑ピクシーズが優勝

第29回横浜少女サッカー大会

は、この市長杯で先輩達が二連覇を達成していました。僕はキャプテンとしてチームをまとめ、三連覇を目標に厳しい練習を積み重ねてきました。コーチの指導、お父さんお母さん、SCHみんなの応援のおかげで161チームの頂点に立てました。今日からまたチーム一丸となって次のタイトルを目指します。

イルマッテオが初優勝 平成30年度市民大会



前日の降雪が嘘のような快晴の2月10日、ニッパツ三沢球技場で平成30年度横浜市民大会決勝戦が行われた。初の決勝進出のIrumatio(イルマッテオ)045対若手主体のかながわクラブの対戦となった。結果は思わぬ大差となり、Irumatio045が初優勝を飾った。Irumatio045は創設11年で市内だけでなく東京にも活動拠点があり、一人でも多くの社会人にサッカーを続けてもらいたいと活動している。また、この試合を観戦しての審判研修会も開催された。残念ながらチームからの参加はなかったが、日頃審判として活動している11名が参加した。



▽3位決定戦 金沢 3-1 篠原つばめ ガールズ SC
力を合わせて 緑ピク 笹井優愛さん シーズ 笹井優愛さん
6年最後の大会だったので絶対に優勝したいという気持ちでいっぱいでした。試合中は、お互いにフォローして、みんなの声を出し合ってプレーをしました。いつも優しく指導してくれる監督やコーチたちと応援してくれている両親、そしてチームの仲間たちみんなを力合わせて勝ち取った優勝だったので、とても嬉しかったです。



YFAスーパークッズゲームが2月23日、しんよこフットボールパークで合同チームを含め44団体六百名を超える元気なびっこが参加して行われた。このキッズゲーム

横浜トレセンAが優勝 第3回横浜招待少女サッカー大会

元気いっぱい キッズサッカー

ハーフタイム

第3回横浜招待少女サッカー大会は、1月26日、27日の二日間にわたって、横浜スタジアム、しんよこフットボールパークなどで行われた。同大会は、横浜からトレセンチーム4チームを含め、東京、埼玉、神奈川県下の選抜チーム16チームを招き、計20チームが参加して行われた。大会は、4チーム5ブロックに分かれて予選リーグを行い、各ブロックの1位チームと5ブロッ

クの中から順位の高い3チームを選出して、計8チームによる決勝トーナメントを行った。また、それ以外のチームは4チームの3ブロックに分かれて順位リーグを行った。決勝トーナメント戦は、2試合を勝ち上がった横浜T.C.Aと稲城Aigirisの決勝戦となり、試合は1対1でPK戦の結果、5対4で横浜T.C.Aが稲城Aigirisを下し優勝した。

このほりの話には少し早いが、最近あまり見ることがなくなった気がする。イベント的にたくさん泳いでいるのは見かけますが、個人でこのほりを出している家を見かけなくなりました。五月の空に悠々と泳ぐこのほりに元気をもらっている私としてはさみしい限りだ。このほりだけでなく、豆まきも七夕も自分たちが子供の頃は当たりまえの行事だった気がする。最近ではハロウィンだとかの新しい行事のニュースは聞くが、昔からの行事の話も聞くことが少ない。温暖化の影響か四季の移ろいも感じにくくなった。その季節に合った日本の行事やしつらえも大切にしたい。このほり、年齢と共に思うところがある。先日、テレビで地域のコミュニティの話題が流れていた。そこでは一人暮らしの高齢者が集まってみんなで食事をついたり、習い事に行く前の小学生が一人で行くより楽しい、と時間つぶしをしてたり、会社帰りの男性が寄りついたり、赤ちゃんを連れだお母さんだったり、いろんな方が集まって、時間を共有していた。あるおばあちゃんが赤ちゃんを抱いて、「赤ちゃんを抱かせてもらえて幸せです」と言っていた。その言葉を聞いて、そういわれるとよその赤ちゃんを抱っこさせてもらうことなんてないなあ。子供の頃は近所の人も家族同様見守ったり、悪いことをすればきちんと叱って見守られていた。見て見ぬふりの昨今、ご近所パワーの大切さを感じた。

平成31年度 事業計画

- サッカーに係る試合の主催及び公式記録の作成に関する事業（定款第4条第1号）
 - 平成31年度キッズ大会
平成31年6月22日（土）、9月28日（土）、平成32年2月22日（土）3回
 - 第22回区選抜少年サッカー大会（マリノス杯）
平成31年3月30日（土）、3月31日（日）、4月7日（日）3日間
 - 第3回横浜市区選抜少女サッカー大会（ニッパツ横浜FCシーガルズ杯）
平成31年7月6日（土）、7日（日）、決勝は別途3日間
 - 第45回横浜少年サッカー大会市長杯
平成32年1月5日（日）～3月1日（日）
 - 第46回横浜春季少年サッカー大会
平成31年4月14日（日）～6月30日（日）
 - 第51回横浜国際チビッツサッカー大会
平成31年9月8日（日）～11月24日（日）
 - 2019（横浜）8人制少年サッカー大会(兼県大会横浜市代表決定戦)
平成31年11月3日（日）、4日（祝）
 - 第54回市長旗争奪ジュニアサッカー大会
平成31年4月1日（月）～6月23日（日）
 - 2019 Y F A サマーフェスタ
平成31年8月
 - 第6回すずらん少女サッカー大会
平成31年10月27日（日）、11月4日（祝）
 - 第27回カトレア杯少女サッカー大会
平成31年9月8日（日）、23日（祝）、29日（日）3日間
 - 第30回横浜少女サッカー大会
平成32年2月16日（日）、3月21日（土）、29日（日）
 - 平成31年度レディースマスターズサッカー大会
平成31年5月11日（土）、11月24日（日）
 - 平成31年度レディース大会
平成31年4月21日（日）、6月9日（日）2回
 - 平成31年度市民リーグ社会人の部
平成31年5月～32年3月
 - 平成31年度市民大会社会人の部
平成31年5月～32年3月
 - 平成31年度市民マスターズサッカー大会
平成31年4月～32年3月
 - シニア新春サッカーフェスティバル
平成32年1月12日（日）
 - シニア親善サッカー大会
平成31年4月～32年3月
 - Y O K O H A M A 2019 ビーチサッカーフェスタ
平成31年7月28日（日）、8月3日（土）、4日（日）
- サッカーに係る団体の登録に関する事業（定款第4条第2号）
 - チーム登録
登録数 社会人：96 少年：171 シニア：46 女子：3
ジュニアユース：26 中体連・J連盟チーム等：7 計349チーム
 - 個人登録費（四種のみ対象）
登録数 8,500人
- サッカーの指導者等の養成に関する事業（定款第4条第3号）
 - コーチングセミナー（D級養成）平成31年10月（2日間）
 - 審判員の実技研修会 平成31年予定（3日間）
 - 指導者養成 基調講演会 平成31年11月
 - 審判員の観戦研修会 平成31年市民大会決勝戦予定
 - 4級審判員の強化育成事業（3級審判員推薦事業）平成31年4月～11月（8ヶ月で2名を推薦）
- サッカー技術の向上に関する事業（定款第4条第4号）
 - ゴールキーパー講習会 平成32年3月
 - トレセン事業（少年/少女/ジュニアユース/中体連）平成31年4月～平成32年3月
 - ジュニア競技力向上事業 平成31年4月～12月
 - 第44回神奈川県選抜少年サッカー大会への参加
平成31年12月15日（日）、21日（土）、22日（日）
 - 第39回神奈川県選手権選手権U-12への参加
平成31年7月13日（土）、14日（日）、15日（祝月）
 - 第11回神奈川県選手権選手権U-10への参加
平成31年7月13日（土）、14日（日）、15日（祝月）
 - 第17回神奈川県8人制サッカー大会兼8人制関東大会予選への参加
平成31年12月7日（土）、8日（日）
 - 第10回神奈川県地域交流大会への参加 平成31年9月
 - 第14回神奈川県地域対抗サッカー大会への参加
平成31年11月
- サッカーに係る広報及び普及に関する事業（定款第4条第5号）
 - 広報誌の発行
印刷部数：2,000部 発行時期：年4回（4月・7月・10月・1月）
 - サッカーフェスティバルの開催
平成32年1月13日（祝月）
 - シニア・レディースサッカースクール
平成31年4月14日、5月12日、6月16日、7月28日、9月22日、10月13日の日曜日
 - 生涯サッカー教室の開催
平成31年4月～平成32年3月 昼間開催10回
- サッカーに係る地域間交流に関する事業（定款第4条第6号）
 - 第58回日朝親善サッカー大会
平成31年8月18日（日）
 - 日韓ジュニアサッカー交流大会
平成31年8月（日時未定）
 - 日韓シニア交流大会
（予定）平成31年7月20日（土）～22日（月）
 - 横浜招待少年サッカー大会
平成31年12月7日（土）、8日（日）
 - 横浜招待少女サッカー大会
平成32年1月25日（土）、26日（日）
 - 横浜招待シニアサッカー大会
平成32年2月8日（土）、9日（日）
 - シニア地域交流大会
平成32年3月（日時未定）
 - ねんりんピック
平成31年11月8日（金）～12日（火）本大会
 - YC&ACとの交流※
平成31年4月～平成32年3月
- サッカーの試合会場の提供に関する事業（定款第4条第7号）
平成31年4月～32年3月
- サッカーに係る試合の運営受託に関する事業（定款第4条第8号）
 - 受託事業
平成31年4月～32年3月
Jリーグ・Jリーグカップ・天皇杯・国際試合・関東大学サッカーリーグなどでしりこリーグ、ハマふれんど及びその他各種フットサル大会の運営受託。
- スポーツ施設の管理運営受託に関する事業（定款第4条第9号）
 - 運営受託事業
平成31年4月1日～平成32年3月31日
しんよこフットボールパークの管理運営受託（集客業務含む）
- その他この法人の目的を達成するために必要な事業（定款第4条第10号）
 - 横浜市民のスポーツ文化に対する助成事業
 - 各種大会に対する後援・協力事業
・マリノスカップ、MHI横浜カップ、朝日新聞サッカー教室等の後援。
・日産スタジアム・ニッパツ三ツ沢球技場及び三ツ沢陸上競技場等で開催される各種大会に役員を派遣し、運営に協力する。
・市内各種大会へ審判を派遣し協力する。



小学生男子の部 港北区選抜



小学生女子の部 金沢区選抜



中学生の部 桐蔭学園中学校

第21回日産スタジアム杯少年サッカー大会は、小学生男子の部、中学生の部と前年度から始まった小学生女子の部が行われた。

小学生男子の部、小学生女子の部は、各選抜チームによる大会で、それぞれ予選リーグを行い、各リーグの1位チームで決勝トーナメントを行った。

また、中学生の部は、選抜

優勝

小学生男子の部 港北区選抜
小学生女子の部 金沢区選抜
中学生の部 桐蔭学園中学校

第21回日産スタジアム杯サッカー大会

された16チームによるトーナメント戦が行われた。各部の決勝戦の結果は次の通り。

小学生男子の部
港北区 2-10 港南区 選抜

小学生女子の部
金沢区 3-10 港南区 選抜

中学生の部
桐蔭学園中学校 2-2 岩崎中学校 1-0

優勝

40の部 横浜OB
50の部 Y.S.C.C.50
60の部 dfb60

平成30年度 シニアマスターズ大会

今回で、32回を迎えた市民マスターズ大会は、昨年4月から始まり、40の部・3グループ（17チーム）、50の部・3グループ（18チーム）及び60の部（8チーム）による覇権試合が展開されてきたが、このほど、平成31年2月9日、全カテゴリーで優勝が決まった。

ニッパツ三ツ沢球技場において、40の部（横浜シニア対横浜OB）が、1月26日に対戦。三年連続同じカードの決勝戦となったこの試合、横浜OBが三度目の挑戦で横浜シニアとの接戦を制し、2-1で勝利した。

2月9日には50の部（Y.S.C.C.50対横浜シニア）と、60の部（横浜OB対dfb60）の決勝戦が行われた。第一試合の50の部では試合開始と共に雪がちらつきだし、後半戦では一面、白く染まった状態となり、グラウ



横浜OB



Y.S.C.C.50

ンドコンディションも悪化した中で試合が行われた。結果は、3-0でY.S.C.C.50が勝利し優勝した。続く、第2試合の60の部決勝は降雪も収まった状態で開始された。この試合、dfb60が前後半それぞれに1得点し、2-0で優勝した。

最終結果は、40の部では、1位が横浜OB、2位は横浜シニア、3位は神工OBと翠嵐クラブ。50の部は、1位はY.S.C.C.50、2位が横浜シニア50、3位は三春台50と翠嵐クラブ50に決まった。また、60の部では優勝、dfb60、2位横浜OB60となった。



dfb60

11組22名が参加

平成30年度ゴールキーパー講習会が3月9日、しんよこフットボールパークにおいて少年ゴールキーパーとその指導者を対象に行われた。参加者は11組22名。

今回は、コーチも一緒に実践ゴールキーパー教室と題して、講師に佐藤浩司氏（横浜F・マリノス育成GKコーチ）を招き、ゴールキーパーと



フィールドプレイヤーに対する一対一を中心に、ゴールキーパーの構え方、基本的なキャッチングの仕方についての講習が行われた。

参加した少年ゴールキーパーは、「安全で確実なキャッチングの仕方を覚えた。また、コーチの一人は、「これからゴールキーパーを指導していくうえで大変に役立つ」と、話していた。

法人会員一覧

- | | |
|-----------|---------------|
| 横浜マリノス(株) | 横浜食品開発(株) |
| 神奈川新聞社 | JFE東日本ジーエス(株) |
| (株)横浜シミズ | (株)横浜アーティスト |
| | (有)フリースタイル |